

第50回全国一斉の清掃登山・クリーンハイク アピール

2023年6月
日本勤労者山岳連盟
自然保護委員会

私たち登山会員は、美しい山岳自然や貴重な山岳の動植物を守り、登山文化を広げていく使命があります。そのために、山を汚さず、ゴミは必ず持ち帰ることとしています。また、ふるさとの山をいつまでもきれいにする目的で、1974年から全国一斉の清掃登山（クリーンハイク）を実施して今年で50回を迎えます。昨年のクリーンハイクにおいては20地方連盟の212の会の2,814名が参加して、全体で2,194kgのゴミを回収しました。このような活動をこれからも続けていくために、私たちは下記の項目を守り、これからも美しいふるさとの山を守っていきます。

記

1. ゴミはすべて必ず家まで持ち帰りましょう。
2. 全国一斉のクリーンハイク等に積極的に参加して、地元の登山道周辺の清掃に努め、山を傷つけず汚さず、登山者のモラルを高めましょう。
3. 山での許可を得ない植物の採取は、法律に違反しています。また、登山道から離れて貴重な植物群落に足を踏み入れることも自然環境破壊につながるのでやめましょう。
4. 山でのトイレは、多くの人が自然の中で行えば自然への大きな負荷となります。トイレは必ず、登山口の周辺と山小屋等で済ませるようにしましょう。山小屋や山岳トイレがない場合は、携帯トイレを使用するなどして山岳環境に負荷をかけないようにしましょう。
5. 特定の山やコースへの集中を避け、なるべく少人数で行動して登山道への負荷を減少させましょう。
6. 山岳の自然環境を破壊するような開発等にも関心を持ち、情報共有をして山の自然を守っていきましょう。

